



2009年4月吉日

「繰延税金資産・負債による業績修正の可能性について」 ～第149回「News & Views」のご案内～

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃は格別のお引立に預かり、厚くお礼申し上げます。

さて、第148回「News & Views」のご案内を差し上げます。2009年3月期の決算では、大幅赤字により、繰延税金資産を取り崩す企業が相次ぎ、業績予想の不確定要因になりました。営業利益など本業の業績予想を緻密に行なっても、繰延税金資産・負債の予想は困難とするアナリストもいます。PBR バリュエーションに繰延税金資産は不可欠で、株式市場は繰延税金資産の取り崩しに対して敏感に反応しています。逆に、村田製作所のように、海外子会社からの受取配当金が無税になるため、繰延税金負債を取り崩して、純利益を上方修正した企業もありました。繰延税金資産・負債の予想は難しいものの、業績と株価の予想に極めて重要です。そこで今回、繰延税金資産・負債に焦点を当てたセミナーを開催することにしました。

今回お話いただく税理士法人トラストは、最新の税務知識を保持し、企業の税務コンプライアンスと税務内部統制、グループ再編やM&A時の税務コストの最適化の実現をサポートする会社です。まず、CEOの田中雄一郎様に、同社の紹介と最近の動向と経営戦略について簡単にお話いただきます。次いで、COOである足立好幸様から、企業業績の修正に関わる繰延税金資産の取扱いについてお話いただきます。お二人とも公認会計士並びに税理士であり、会計と税務を包括したコンサルティングをされています。メインスピーカ一の足立様は、新日本監査法人で監査・上場支援等に從事した後、税理士法人トラストの設立に参画し、企業価値向上のための業務をされています。

最後に、弊社日本株ストラテジストの菊地正俊が、税務戦略で評価できる企業について話させていただきます。

なお、ご出席に際しましては、2枚目の所定用紙にご記入の上、ご返信いただけますようお願い申し上げます。

敬具

メリルリンチ日本証券 調査部長 長手洋平
株式ストラテジスト/イベントオフィサー 菊地正俊

日 程 2009年5月29日 金曜日

時 間 午後3時30分～午後5時00分

場 所 メリルリンチ日本証券、日本橋新本社6階セミナールーム

東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング

(地下鉄 東西線/銀座線 日本橋駅) / 電話 6225-7000 (代表)

15:30～16:40 「会計・税務の最近の動向と同社の経営戦略」

税理士法人トラスト代表社員 CEO 公認会計士・税理士 田中雄一郎様

16:40～16:50 「繰延税金資産の企業業績への影響」

税理士法人トラスト社員 COO 公認会計士・税理士 足立好幸様

16:50～17:00 「税務戦略で評価できる企業」

弊社日本株ストラテジスト 菊地正俊

参加お申し込み書

2009年5月29日開催 #149 News & Views

ご芳名

貴社名

貴部署名

E-mail アドレス

電話番号

メルリンチ営業担当

なお、ご返信はメルリンチ日本証券調査部 長瀬宛てE-mail (hiroyuki_nagase@ml.com) にて、お送り下さいますようお願い申し上げます。

ご通知:

個人情報保護法に基づき、以下の点についてお知らせいたします。

弊社では、本セミナーにご参加いただいたお客様のお名前、会社名、部署、連絡先等の個人情報を、本セミナーの目的の範囲内で、主催者および事務担当者、当該セミナー等を担当する社外を含むスピーカー等の関係者に開示する場合がございます。また、ご参加いただく他のお客様にもリストをしてお配りする場合がございます。

お客様が本セミナーにご出席の回答を頂く場合および直接 ご参加いただく場合は、上記の点についてご理解ご同意いただいたものとしてさせていただきます。この件に関するご質問、お問い合わせは、当社長瀬までお願い申し上げます。